

人権作文を応募いただく生徒の皆さんへ



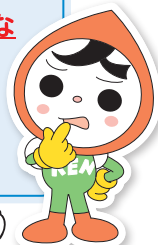
～人権作文の書き方～

東京法務局人権擁護部

人権って何？

私たちは、「人権」とは、「全ての人々が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」あるいは「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持つ権利」であり、誰にとっても身近で大切なもの、違いを認め合う心によって守られるものだと考えています。また、こどもたちに対しては、「命を大切にすること」、「みんなと仲良くすること」と話しています。

人権イメージキャラクター
人KENまもる君



人権作文にはどんなことを書けばいいの？

まずは、あなたが日常生活の中で感じたことや体験したことを思い出してみましょう。
例えば、企業はこんな取組をしています。

PIE PIE International

株式会社パイインターナショナル
→東京法務局のこどもの人権擁護に係るポスター作成への協力



ANA Inspiration of JAPAN

全日本空輸株式会社
→すべてのお客様がより安心・快適に飛行機を利用できるようにするための取組



(紹介ページへ)

JAL JAPAN AIRLINES

日本航空株式会社
→誰もが尊重され、働きがいのある職場環境をつくるための取組



(紹介ページへ)

HANEDA

日本空港ビルディング株式会社
→誰でも安心して利用できるターミナルづくりの取組



(紹介ページへ)

みんなが人間らしく幸せに生きていくためには、どうしたらよいと思いますか？

あなたが感じたことを、あなたの言葉で作文に書いてみましょう。

◎過去の入賞作品については、法務省HP (<https://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken111.html>) に掲載されている入賞作文集をご覧ください。

人権作文を書くに当たって注意すること

人権作文は自分の言葉で自分の考えを表現することが大切です。インターネット上のサイトに掲載されている他人の意見などをコピーするのではなく、自分の経験や考えを書いて提出しましょう。

※本やインターネット上のサイト等から、他人の意見や考えなどを引用するときは、出所を明示するなどのルールを守りましょう。

⇒著作権についてもっと知りたいときは？

みんなのための著作権教室

(<http://kids.cric.or.jp/>) ((公社) 著作権情報センター HP)



人権イメージキャラクター
人KENあゆみちゃん

主な人権課題



女性～性犯罪・性暴力・DV・ハラスメント～	女性の社会参加や活躍の場が奪われることがあってはなりません。また、女性は、性犯罪・性暴力、DV、ハラスメント等の対象となりやすく、こうした被害から守ることが必要です
こども～いじめ・体罰・児童虐待・性被害～	いじめや体罰など、こどもが被害者となる事案が後を絶ちません。こどもは一人の人間として最大限に尊重され、守らなければなりません。
高齢者	介護の際に虐待を受けた、無断で財産を処分されたなどの事案が発生しています。豊かな知識と経験を基にこれからも社会に貢献したい、地域の人たちと交流し、趣味を楽しみたい。高齢者が生き生きと暮らせる社会の実現を目指して、高齢者についての理解を深め、高齢者を大切にすることを育てる必要があります。
障害のある人	障害のある人が車椅子での乗車を拒否されたり、アパートの入居を断られたりする事案が発生しています。障害のある人に対する十分な理解と配慮が必要です。
部落差別(同和問題)	「あの人は同和地区出身だから…」 「部落出身だから…」 などと言われて結婚を妨げられたり、差別的な発言や落書きがされたりするなどの事案が依然として存在しています。この問題を解消することが必要です。
アイヌの人々	アイヌの人々に対する理解を深め、偏見や差別をなくすことが必要です。
外国人	文化等の多様性を認め、外国人の生活習慣等を理解・尊重し、偏見や差別をなくしていく必要があります。
感染症	感染症に対する知識や理解の不足から、社会生活の様々な場面で、差別やプライバシー侵害などの人権問題が発生しています。感染症についての正しい知識を持ち、この問題についての関心と理解を深めていくことが必要です。
ハンセン病患者・元患者やその家族	ハンセン病患者・元患者やその家族に対する偏見や差別は、今なお社会に根強く残っています。この偏見や差別を解消するには、ハンセン病に関する正しい知識と、ハンセン病患者・元患者やその家族が置かれている現実を理解することが必要です。
刑を終えて出所した人やその家族	刑を終えて出所した人やその家族に対する不当な差別的取扱いの事案等が発生しています。社会復帰のためには、本人の強い更生意欲と併せて、周りの人々の理解と協力が必要です。
犯罪被害者やその家族	犯罪被害者やその家族は、直接的な被害のほかに、興味本位のうわさや心ない中傷により傷つけられたり、プライバシーが侵害されたりするなどの二次的な被害を受けることがあります。犯罪被害者とその家族の人権に配慮することが必要です。
インターネット上の人権侵害	インターネット上において、個人に対する誹謗中傷、名誉やプライバシーの侵害などの人権問題が起きています。インターネットを正しく使用し、人権侵害をなくすことが必要です。
北朝鮮当局によって拉致された被害者等	北朝鮮当局による日本人拉致問題は、我が国に対する主権侵害であるとともに、重大な人権侵害です。この問題についての関心と認識を深めていくことが大切です。
ホームレス	ホームレスとなった人々に対して、嫌がらせや暴行を加える事案が発生しています。ホームレスの人権に配慮するとともに、地域社会の理解と協力が必要です。
性的マイノリティ	性的マイノリティ（性的少数者）であることを理由とする偏見や差別により、苦しんでいる人々がいいます。これらの人々は、社会の中で偏見の目にさらされ、昇進を妨げられたり、学校生活でいじめられたりするなどの差別をうけています。
人身取引(性的サービスや労働の強要等)	人身取引(性的サービスや労働の強要等)は、重大な人権侵害であり、人道的観点からも迅速・的確な対応が求められています。
震災等の災害に起因する人権問題	震災等の大きな災害の発生時に、不確かな情報に基づいて他人を不当に扱ったり、偏見や差別を助長するような情報を発信したりするなどの行動は、人権侵害に当たり得るだけでなく、避難や復興の妨げにもなりかねません。
ゲノム情報(遺伝情報)に関する偏見や差別	ゲノム医療が普及し、ゲノム情報の活用が拡大されていくことが見込まれる中で、ゲノム情報(遺伝情報)に関する知識や理解の不足から、社会生活の様々な場面で、不当な差別やプライバシー侵害が発生するおそれがあります。正しい知識に基づいて冷静に判断することが重要であるとの理解を深めていくことが必要です。